

PDGとは

欧州薬局方（EP）、日本薬局方（JP）及び米国薬局方（USP）の試験法と医薬品添加物各条について国際調和を行う、三薬局方に関する会議。1989年に発足し、年に2回の会合を開催している。活動の目的は、国際的に最適な科学水準を維持しながら、薬局方ごとに異なる試験方法や適否の判定基準を共通化し、試験を実施する製薬企業の負担を軽減すること、及び医薬品製造に共通して用いられる添加物の規格を共通化することである。

詳細は以下のページを参照

<http://www.pmda.go.jp/rs-std-jp/standards-development/jp/0005.html>